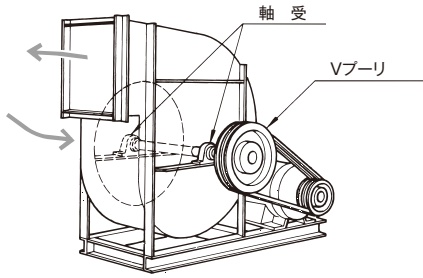


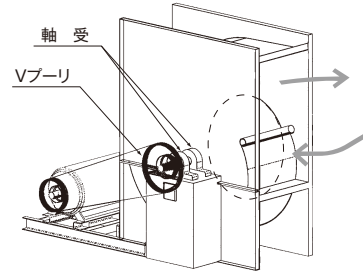
遠心送風機の伝動方法

**RS型** (片吸込両持形ベルト駆動式)



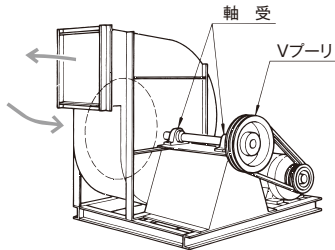
取扱気体温度 0~40℃。  
主に空調用として使用されます。  
羽根車をケーシング両サイドで支える軸受構造の為、比較的スペースを取りません。ベルト駆動ですので、プーリの組合せにより風量、静圧の変更も可能です。

**SOB型** (片吸込片持形ベルト駆動式)



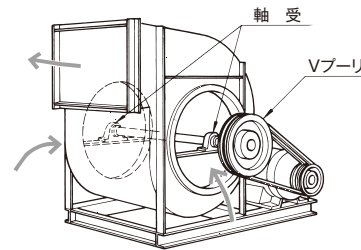
標準での取扱気体温度 0~90℃。  
軸受間距離が短い設計で、比較的設置スペースを取りません。(RS型(片吸込両持形ベルト駆動方式)とほぼ同等) ベルト駆動ですので、プーリの組合せにより風量、静圧の変更も可能です。  
※CMF3型のみ対応。

**OB型** (片吸込片持形ベルト駆動式)



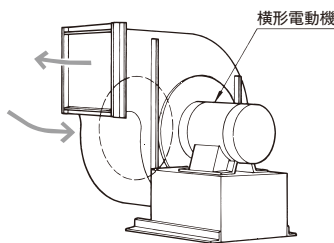
標準での取扱気体温度 0~90℃。ただし軸受仕様の変更で 90℃以上も対応できます。  
この伝導方法は産業用では、もともとスタンダードなタイプです。ベルト駆動ですので、プーリの組合せにより風量、静圧の変更も可能です。遠心送風機全般において対応できます。

**RD型** (両吸込両持形ベルト駆動式)



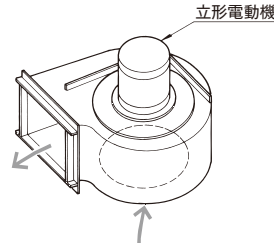
取扱気体温度 0~40℃。  
主に空調用として使用されます。  
羽根車をケーシング両サイドで支える軸受構造の為、比較的スペースを取りません。  
ベルト駆動ですので、プーリの組合せにより風量、静圧の変更も可能です。1つのケーシングに2つの吸い込み口があり大風量が得られます。

**HOH型** (片吸込直動式・電動機横形)



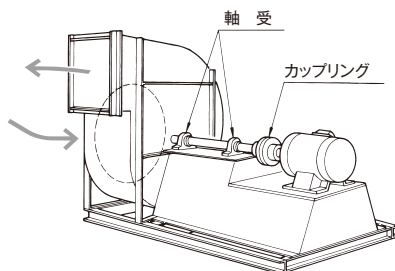
取扱気体温度 0~40℃。  
電動機軸に直接羽根車を取り付けたタイプです。  
スペース面・価格面で特に有利です。電動機は、横形です。

**VOH型** (片吸込直動式・電動機立形)



取扱気体温度 0~40℃。  
電動機軸に直接羽根車を取り付けたタイプです。  
スペース面・価格面で特に有利です。電動機は、立形です。

**MOB型** (片吸込片持形直結式)



標準での取扱気体温度 0~90℃。ただし軸受仕様の変更で 90℃以上も対応できます。  
ベルト駆動が困難な大型の送風機の場合使用されます。  
電動機直結タイプですので振動面・耐久性の面で有利です。(特に大型になりますと、MOBL型になります。このタイプはコンクリート基礎を必要とします。)

※上図は、代表的な仕様を示すもので、機種により仕様異なる場合があります。詳細は、機種毎のカタログをご参照ください。